

要求実現の力をもつ
労働組合をめざし
全国で組織建設と
拡大をすすめよう!



発行所
JMITU
(日本金属製造情報通信労働組合)
〒114-0023 東京都北区滝野川
3-3-1 ユニオンコーポ 3階
電話 (03) 5961-5601~2
FAX (03) 5961-5603
※組織外、無断転載禁止

賃上げ回答 組合員平均 6,299円 (2.22%)

抑え込み許さず、ねばり強く 産別の力を集中し、要求の前進かちとろう



第二次統一ストの3月14日、通信産業本部は全国の事業所スト突入 (東京・大手町 NTT持ち株前)

JMITUの19春闘は3月22日現在、全国で要求提出の7割以上にあたる114支部分会が有額回答を引き出し、組合員平均で6,299円(2.22%)、支部分会平均で5,081円(2.03%)となっています。2次、3次と上積みし9,425円の日本ロール支部(東京東部)や9,000円の川本製作所支部(愛知)、初任給3,000円、ベースアップ2,250円など昨年妥結を大きく上回る8,354円のアイ・エス・ビー支部など、ストライキを軸としたたたかいで一定水準の回答を引き出しているところがあるものの、財界による賃上げ抑制攻撃のなか組合員・支部分会平均ともに200~300円下回っています。

人手不足で繁忙を極める状況や労働者の実質賃金の低下、さらには予想される消費税引き上げを考慮しない低額回答に対し、職場では怒りの声が充満しています。

文化シャッター 残業拒否・29日終日スト 東京地本 4月3日大型交渉団で追い上げへ

JMITUは、低額回答の打破へ、7日、14日の二次にわたる統一ストライキに続き、3月末から4月上旬にかけて、力を集中した行動で要求実現をはかります。文化シャッター労連は22日からの時間外拒否に続き29日、各工場を中心に終日スト、東京地本は4月3日、大型交渉団が重点職場をまわり産別団交・職場激励行動を展開します。

「くらしも会社もよくしたい」 文化シャッター秋田工場の協力会社で支部結成



JMITUの支部がある文化シャッター秋田工場で3月17日、協力会社の一つに支部が結成されました。シャッターの仕上げ塗装や納品先への完成品運送を担っている秋田臨海商事(従業員14人)で、組合員は塗装を中心とした5人です。

何年も賃上げがない状態や残業に追われる状況のなか、「なんとかしたい」と昨年末から相談があり、文化シャッター秋田支部の援助を受けながら結成が準備されました。結成翌日、会社に結成を通告し組合の結成と不当労働行為はしないことを確認。賃上げ・夏一時金要求など提出しました。

「安心して働き暮らせるように」

千葉地本 高橋商事支部を結成

千葉地本で3月24日、従業員の過半数を組織して高橋商事支部(組合員9人)が結成されました(写真右)。会社は、学校給食の食材を搬送しています。

社内設備の老朽化や上司によるパワハラ、賞与や退職金の不利益変更などに職場の不満が高まり、組合づくりが準備されました。

結成翌25日、会社に結成を通告するとともに、賃上げ要求、家族手当要求、組合員への口頭による「解雇通告」の撤回、会社施設の補修など要求しました。



消費税増税中止、9条改憲阻止！ くらしと平和まもる一票を 統一地方選で三木委員長が訴え

統一地方選挙が始まりました。前半戦となる4月7日には、11の道府県知事選、6つの政令市長選、41道府県と17政令市の議員選挙の投票が行われます。また、後半戦の4月21日は、市区町村の首長・議員選挙の投票日です。統一地方選挙は、高すぎる国民健康保険料の引き下げや、小中高の学校教室へのエアコン設置、こども医療費無料化など、国民のくらしに直結する要求実現がかかった選挙です。同時に、7月におこなわれる参議院議員選挙の前哨戦のたたかいとして国政のあり方に影響を与えます。

JMITUは26日、「かならず選挙に行き、消費税増税中止、9条改憲阻止の意思を示そう！」との三木陵一委員長の「訴え」を発表。各職場で読み合わせ・討議し、選挙に行こうとよびかけていきます。

「JMITU」(メールニュース版)は、毎月発行を基本としつつ、闘争時の職場のたたかいなどを適時発信していきます。各支部・分会などひろく展開してください。